

科目名	哲学史（西洋）					単位	2.0
担当教員	佐藤 誠						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	5309

●授業のテーマ

近代フランスの哲学史

●到達目標

近代哲学の代表作をしっかりと理解すること。

●学習内容(授業概要)

16世紀から18世紀に及ぶフランス近代の代表的な哲学者たち（モンテーニュ、デカルト、パスカル、ヴォルテール、ディドロなど）のテキストをしっかりと読み、考える。

●学習内容(授業計画)

1. 哲学とは？
2. 近代哲学の歴史的意味
3. モンテーニュの批判精神
4. モンテーニュとルネサンス
5. モンテーニュの世界発見
6. デカルトの方法論
7. デカルトと近代科学
8. パスカルの批判精神
9. パスカルとヴォルテール
10. ヴォルテールの政治参加
11. ヴォルテールの人間観
12. ディドロの批判精神
13. ディドロと「百科全書」
14. ルソーの政治哲学
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業の予習をしっかりとやり、授業後は要旨をまとめる。

●成績評価方法・基準

随時レポート提出（7割）、筆記試験（3割）

●テキスト（必携）

授業時に配布

●参考文献／その他

授業時に紹介

●履修上の注意

毎回しっかりとテキストを読み、自分でとことん考えること。よいか？